

三好春樹さんの身体障害学講座 脳卒中片マヒとパーキンソン病の特性を学ぶ

三好春樹さんの身体障害学講座がこのほど、当センターで開催されました。「障害への理解なくして個別ケアなし」と語る三好さん。自ら執筆した生活リハビリシリーズ『身体障害学』をテキストに、脳卒中片麻痺の基本的な特徴とパーキンソン病の特異な障害についてユーモアを交えながらポイントを解説。受講者たちは、自分たちの職場やご利用者様をイメージしながら、熱心に耳を傾けていました。



デイサービス響

多摩区保健所の厨房への立ち入り検査が終了

多摩区保健所による厨房への立ち入り検査がこのほど行われました。前回の検査で指摘を受けていた調理器具の保管場所については改善されていることを確認しました。当センターでの厨房の作業は、味噌汁の作成や盛り付けなどの簡単な調理業務となっていますが、今後も、夏場にかけて厨房の室温と湿度を計測し記録するなど、食中毒予防を徹底してまいりたいと考えています。

グループホーム響

第19回運営推進会議を開催



「脳の活性化」で楽しく意見を交換しました

グループホーム響の第19回運営推進会議がこのほど開催されました。会議には、多摩区老連会長や栗谷町会長など地元の方をはじめ家族の方など10名が参加。昨年10月から新管理者となった佐藤敦子職員から入居されている方々の様子が報告された後、認知症を予防する脳の活性化をテーマにフリートークが行われました。音読やカラオケ、料理をすることで脳が活性化するというデータが紹介されると、参加者たちはそれぞれの体験談を披露するなど、会議は大いに盛り上がりました。

「美味しいものがたくさん食べられますように」

麻生区の琴平神社にみんなそろって初詣

グループホーム響では、今年も新年の初詣に麻生区にある琴平神社にでかけました。昨年訪れている琴平神社。「今年も美味しいものが食べられますように」「今年もいいことありますように」。一人ひとりが、お賽銭を投げ、鈴を鳴らして、しっかりと願いごとをしてきました。



初詣を済ませみんなで記念撮影



デイサービス響 空き情報 (平成25年1月末現在)

	月	火	水	木	金	土	日
7時間以上9時間未満 定員26人	○	◎	○	○	◎	○	休
入浴	△	○	△	△	×	△	

◎=十分に空きがあります。○=空きがあります。△残りわずかです。空き情報につきましては、△の場合でもご相談ください。

●2月のカレンダー

- 2月01日 ひびき通信平成25年2月号発行
- 2月08日 グループホーム響第三者評価
- 2月15日 グループホーム響ケースカンファレンス
- 2月21日 デイサービス響ケースカンファレンス
- 2月24日 こだわりの入浴セミナー